



神奈川区



青少年指導員だより

発行 神奈川区青少年指導員協議会
事務局 神奈川区役所 地域振興課

2024年（令和6年）9月14日
TEL 045-411-7093 FAX 045-323-2502

令和6年度 神奈川区青少年指導員協議会 総会



4月18日（木）19時より区役所にて令和6年度総会が開催されました。荻原会長に続き、鈴木区長からもご挨拶を頂戴しました。コロナが明け、久しぶりに制限のない総会となりました。また令和5年度は、感染症拡大の対策を講じながらも予定していた事業をほぼ開催できました。

今年度は、昨年度以上にたくさんのお子さんやご家族の方々が喜んでいただける事業を計画・実施してまいります。引き続き神奈川区青少年指導員協議会をどうぞよろしくお願い申し上げます。また、長きに渡りご活躍いただきました4名の退任者に、その功績を称え、感謝状と記念品が贈られました。小高久子さん（松見）、山本博明さん（神奈川）、柳澤直人さん（神西）、長瀬雅則さん（六角橋）、ありがとうございました。白石 洋子

青少年指導員交流会



5月12日（日）に神奈川区青少年指導員の交流会が開催されました。当日は46名が10時に大船駅に集合、柏尾川に沿って目的地を目指します。都会の中を流れているのに水鳥もいて、私はカワセミが飛んでいるのを見ることができましたよ！

柏尾川を離れると突然、巨大な高架が連なる工事現場が目に入り込んできます。建設途中の高速道路をくぐって数分、目的地の「田谷の洞窟」のある定泉寺に到着しました。

住職より洞窟の由来を伺ったあとに拝観です。ろうそくの灯りをたよりに手彫りのトンネルを曲がり上ったり下ったり。方向感覚が完全に失われたところに、ようやく外界に戻ってきました。

最後に境内の一角をお借りして各地区のメンバー紹介を行いました。新しい仲間ともふれあい、いろいろな風景を目にして、29期最初の行事を無事終えることができました。菅原 雅見





ホタル観察の夕べ



たくさん歩いたホタル観察

4年 小山 美里



お母さんに、一緒にホタルを観に行こうと言われました。私は、家でゲームをしていたいなと思ったけど、行くことにしました。

中山駅から公園まで、お母さんがまよわないで行けるか心配でした。どっちに行くかわからなくなると、道を案内する係の人が教えてくれたので安心しました。

公園は、自然豊かでした。明るいうちに、森と空と池と草と花の写真をとりました。

暗くなった森は、こわかったです。森と池の間の道を歩いて行きました。木の葉っぱの間を見たら、ホタルが飛んでいました。小さくて光っていて、星みたいでした。私のすぐ近くまで飛んできてくれてうれしかったです。

ホタルをさがしてたくさん歩いたので、とても足がつかれました。でも、ホタルがすごくきれいで、たくさん飛んでいたの、とても楽しかったです。

ホタル観察

5年 柳瀬 永伝



6月14日に楽しみにしていたホタル観察の夕べに行きました。

始めはスタッフのみなさんが蛍観察をするときのルールを説明しました。その後、目を慣れさせるために暗くなるのを待ちますと言いました。待ち時間にスタッフのみなさんが、蛍の生息している数を減らしている問題の例を出しました。例えば、幼虫が汚い水の中で成長できない事。また、蛍が光を嫌うので街に光がありすぎて、蛍が街に来ません。

次に公園を歩き回って蛍を見ました。ずっと僕の周りに蛍がたくさん光ってました。たくさんの蛍はとても綺麗でした。蛍観察が終り、蛍の美しさは思い出に残りました。



ホタル観察の夕べ

よく晴れた6月14日の夜、100名を超える親子の参加により、県立四季の森公園にて「ホタル観察の夕べ」が開催されました。空には上弦の月が浮かび、夜の公園は幻想的な雰囲気に包まれていました。

当日は公園内を歩き回る市民も多く、普段の静かな夜とは異なり、賑やかな一夜となりました。多くの親子連れが集まり、ホタルの光に目を輝かせていましたが、その中にはライトをつけたままの人々もあり、その明るい光がホタル観察の妨げになることがありました。

ホタルは暗闇の中でこそ、その淡い光が美しく映える生き物ですので、ライトの光は少々残念に感じました。

ホタルの数については、群れを成して飛び交う姿を見ることはできませんでしたが、それでも木々の間や草むらにちらほらと光るホタルの姿を確認することができました。参加者たちは目を凝らしながらホタルを探し、その小さな光の舞を楽しんでいました。特に子どもたちは、その美しい光景に心を奪われ、目を輝かせていました。親子で自然の美しさを共有する貴重な時間となったことは間違いありません。

また、保護者やスタッフの方々の協力もあり、全体的にはスムーズに進行することができました。ホタルの生態や観察のポイントについての説明も事前に行われ、参加者は自然への理解を深めることができたと思います。

佐藤 裕





ペットボトルロケット大会

☆ニ ペットボトルロケット大会

3年 片山 靖章

ぼくはペットボトルロケット大会に行きました。さいしょは、コーラを毎日のむところから始めました。3本のペットボトルがひつようだったのでのむのたいへんそうだなあとさいしょは思ったけどコーラはあんまりのめるときがないのでうれしかったです。

ぼくは、ロケットを作るときにわからないところがあって不安だったけどお母さんがおしえてくれたりスタッフさんがビニールテープをもっと太くまくんだよとアドバイスしてくれたりしました。

そして、ペットボトルロケットをとばしてコーンに一番近い人がゆうしょうというルールで1回目と2回目は、あんまりコーンに近くなかったけど3回目で近くてうれしかったです。そしてけっかは、4いでゆうしょうではなかったけどうれしかったです。またやりにいけたらゆうしょうしたいです。



☆ニ ペットボトルロケット大会にさんかして思ったこと

3年 辻 春華

今回、初めてペットボトルロケット大会に母と妹とさんかしました。

ペットボトルロケット作りは、初めて作るのうまくできるか心ばいでした。しかし、青少年のスタッフさんに、やさしく教えてもらい、うまくできました。そして、いよいよ本番！うまくとばせるか不安

だったけどスタッフさんが、水はいっぱいだけいれるように優しく教えてくれました。2回目、わたしは、ポンプをたんとしました。20回のポンプ押しの後、スタッフさんの3・2・1というカウントダウンがはじまりました。わたしの2回目の記ろくは5メートル20センチでもくひょうぶつの近くまでバビューンと、とびました。わたしは、もっとうまくとばせるようにらい年は、ぺんきょうしてからとりくもうと思いました。ありがとうございました。



////////// 暑さを吹き飛ばすペットボトルロケット大会 //////////



今年のペットボトルロケット大会は、梅雨とは思えぬ猛暑の中、7月7日（日）大口台小学校で開催されました。

学校利用団体から大型扇風機などをお借りし、参加者だけでなくスタッフにもこまめな給水呼びかけながら、熱中症予防を心がけました。また校庭には松見地区からお借りしたテントも設置しました。今年は27組74名（保護者36名、小中学生33名、未就学児5名）の参加がありましたが、部品調達の都合で各組1台の製作となってしまうのが少し残念でした。それでも親子きょうだいで話し合いながら、皆さん熱心に作業をして、それぞれ納得のいくロケットが出来上がったようです。完成したロケットを手にした子どもたちの記念撮影が終わると、いよいよロケットの打ち上げとなり、午前中から発射台の調整をしていたスタッフの活躍が始まります。いかに目標のカラーコーン近くに着地するかを競うルールで、3回打ち上げます。飛んでいく方向を決めるのは子どもたちです。今年はなんと目標まで30センチという記録が出ました。記録係も大忙しでした。

小学校からは休息用に冷房の効いた理科室も提供していただき、安心して開催することができました。スタッフ41名もご苦労様でした。そして暑さの中、水しぶきをあげて飛んでいくペットボトルロケットを見て、「ああ、夏が来たなあ」と青指は思うのでした。

原 明子

全体研修会

全体研修会を受講して



▲講師：よこはまユース 大槻さん

6月29日（土）に神奈川区役所の5階大会議室で青少年指導員を対象とした全体研修会が開催されました。研修会には37名が参加しました。テーマは昨年に引き続きKYT（危険予知トレーニング）、講師も昨年と同じくよこはまユースの大槻繁美さんをお招きしました。

子どもたちに日常的にかかわっている私たちには、子どもたちに最適な体験活動の環境を提供することが求められている事を改めて学びました。グループワークでは、例年行われているペットボトルロケット大会を題材に、KYTの4つのステップに沿って、どんな危険が隠れているか、危険なポイントはどこか、対策を考え、目標を話し合いました。講師の気さくな人柄もあり、どのグループも活発に話し合い発表する事が出来て有意義な研修会となりました。

蝦名 修



社会環境健全化推進 街頭キャンペーン

実施日 7月5日（金） 場所 東神奈川駅前

参加団体 神奈川県薬物乱用防止指導員協議会神奈川支部、
神奈川少年補導員連絡会、神奈川警察署



編集後記

真夏の夜の「夏祭り」。

近年は、太鼓やマイクの音量への配慮が求められる一方で、そうした音が小さくやっているのかわからない、といった声もあるなど、主催者側もいろいろな課題やその対応に苦労していて、縮小傾向にあると耳にする。

年に一度の夏祭りは、子どもたちがあのわくわく感や感動に接することで未来を創造する力を育むためにとても大切であると思う。もちろん、様々な事情があり、簡単に言えることではないが、夏祭りだけではなく、私たち大人が、子どもたちが自分で体験し、考え、成長する機会を減らしてしまっていることがないだろうか。そうしたことが、今の様々な社会問題につながっていたりしないだろうか。

今年も日本の夏は40度を超える。青少年指導員としての活動と子どもたちの将来について考えながら、夏祭りの音に耳をすます。

谷本 秀樹

第29期 地区別青少年指導員の紹介

第29期へ向けて



神奈川県青少年指導員協議会会長 荻原 彦二郎

昨年春に新型コロナが5類感染症へ移行しました。しかしながらマスクをしている人、していない人といまだに試行錯誤で生活している状態です。

神奈川県青指の行事で最大人数が参加する小学校音楽フェスティバルも2年間行えなくなり、一昨年3年ぶりに再開しました。かつては15校参加の時もありましたが、残念ながら2年連続で6校のみの参加となりました。

一方で「ホタル観察のタベ」は100人の募集に220人を超える応募がありました。これも新型コロナの影響だと感じます。

これから先どのような影響があるかわかりませんが、子どもたちの笑顔を見られれば幸いです。

新子安



左から 中新井 照夫、◎高岡 登、荒井 貴子、小谷野 良子
阿部 恵子、四野見 朗、金井 登志男

子安通一丁目



左から 高橋 伸江、◎栗林 正勝、南場 正美
(丸枠内) 松坂 広宣

入江



左から 山下 敏雄、◎森 弘里、林元 のり子

神之木・西寺尾



前列 左から ◎白石 洋子、三坂 公美子
後列 左から 村田 二郎、赤羽 邦明、小林 清良、
古谷 明人、佐藤 裕、長谷川 学、梅津 真一郎
(丸枠内) 石田 賢治、武山 良男
※写真なし 田巻 康彦、菅野 岩雄

◎は地区長

松見



前列左から 見染 ヒロ子、◎石原 美子
後列左から 宮本 八重、井上 敦子、齊藤 亜貴子

大口・七島



前列左から
後田 功貴、八木 亘、前田 圭一郎、横田 恒夫、村田 光治、
◎成田 照彦、小原 清司、澤田 昌樹
中央後列左から
安藤 雄太、今井 禎之、山口 健二

白幡



左から 深澤 隆、中澤 慎輔、濱野 範子、石川 恵理、
◎前田 修、中間 妙子、大塚 雅俊

神奈川



前列左から 田中 英紀、稲崎 昭彦、◎福井 克美、根本 春男、
砂塚 和男
中列左から 茂呂居 玲、松下 忠昭、八島 純、島田 達也、
岡部 幹彦
後列左から 櫻井 和之、毎原 裕之、門屋 裕文、福本 ロオイ
(左丸枠内) 林 順 (右丸枠内) 蝦名 修
※写真なし 中右 真紀

幸ヶ谷



左から ◎川崎 平、玉置 美保子、小川 あゆみ、
鶴岡 利則、山田 恵子、福田 光一

神西



左から 千々和 昌明、◎佐々木 義輝、石井 哲人、
長谷川 宏
(丸枠内) 松井 和

第29期 地区別青少年指導員の紹介

浦島丘



前列左から ◎金古 輝彦、飯田 洋史、遠藤 公洋
後列左から 田口 由佳、生江 真紗代

青木第一



前列左から ◎原 明子、小出 晋、上山 千恵、新居 理恵、柴田 亜紀
後列左から 鈴木 充代、吉澤 健一、畑 智徳、金子 康、樋口 正子
(左丸枠内) 古森 明雄
(右丸枠内) 斉木 哲雄

青木第二



左から ◎中尾 達朗、木口 英子、国広 美弥、津村 彰宏
薦田 則享、塚田 康洋

三ツ沢



前列左から 佐野 いほ子、山口 由華、水澤 奈美、河合 秀治
後列左から 吉田 浩之、◎鈴木 輝彦、川本 浩史、澁谷 武夫
(丸枠内) 長谷川 光明
※写真なし 福田 瑞保

神北



前列左から 渡辺 哲、青木 孝至、◎荻原 彦二郎、
大矢 和雄、松井 誠
後列左から 齋藤 美穂、島田 恵、田村 和久、越智 隆幸
長谷川 賢三

六角橋



左から ◎浜田 敏広、内田 大河、内田 大空、桑原 耕二

神大寺



前列左から

小林 裕子、中里 三郎、岡本 由里恵、篠原 佳子

後列左から

北村 祐次、高瀬 政寿、◎永井 哲也、菅野 麻紀、
北川 元子

片倉



前列左から

山本 有希、金子 美香子、◎森本 佳世、松江 由佳理

後列左から

貝川 弘行、曾我 賢二、黒住 幸光、加藤 伸二

菅田



左から 土方 祐二、永井 利矢、小泉 真紀子、
◎菅原 雅見、工藤 拓也、飯塚 真由美、
野口 宏之

※写真なし 奥山 照明、八代 敏郎
撮影：小池良幸

羽沢



前列左から 小宮 修一、上間 正彦、◎谷本 秀樹、
河西 幸一

後列左から 三好 信弘、泉田 聡子、岡安 理恵、森川 長子
村上 和江

(丸枠内) 吉原 健司

三枚



左から ◎吉田邦男、東田信子

事務局



左から 宮本 泉 係長、江成篤在子 課長、上段寧実